



野の花と風薫る郷から...

PUBLIC INFORMATION

広報

# たかもり

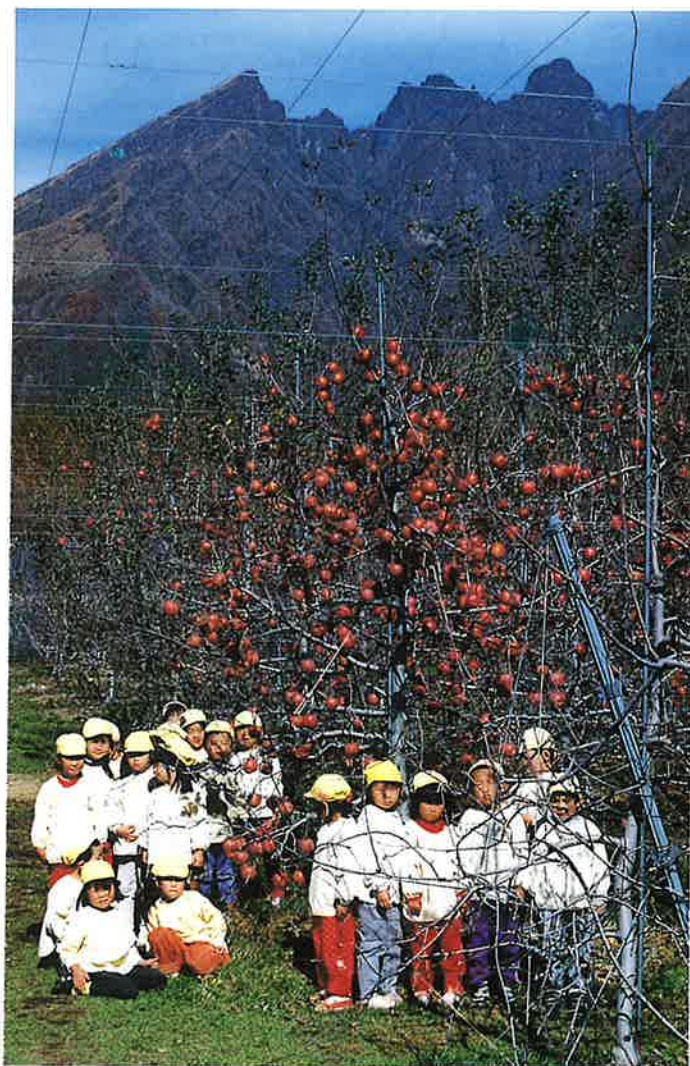
THE NEWSPAPER OF TAKAMORI TOWN

'95 DECEMBER  
**12**

No. 436

平成7年12月5日発行

## ゆく秋を惜しむ



### 紅葉とのわかれ 今年最後のりんご狩り

山々が赤や黄色に彩られる紅葉の時期は、ほんのわずか。高森温泉館や南阿蘇国民休暇村周辺でも広葉樹がきれいに色づき、たくさんの観光客が訪れました。

本町の各観光りんご園にも今年もたくさんのお客さんが「収穫」に訪れ、11月17日、南阿蘇観光りんご園（後藤和昭高森りんご部会会長）でも、招待された高森幼稚園の子どもたちが、秋との別れを惜しみながら、今年最後のりんご狩りを楽しんでいました。

#### 高森町民憲章

1. 水と緑と土のにおい、いっぱいの住みよい町にします。
2. 伝統を重んじ、文化の薫る潤いのある町にします。
3. 老人を大切に、子供の夢を育て幸せな町にします。
4. 勤労を尊び、産業を振興し活力のある町にします。
5. スポーツに親しみ、心身をきたえ健全な町にします。



Children's Corner

## わたしたちの作品

野尻保育園

年長組

「みかん」狩りの思い出



甲斐 翠ちゃん  
みどり



米澤 薫ちゃん  
かおる



〔佐藤先生から〕

いつもニコニコ顔でお話してくれる心優しいみどりちゃんは、ままごと遊びが大好きです。  
みかんをハサミで切ろうとしているところがじょうずに描かれています。お顔の表情からも楽しかった様子がうかがえますね。



〔佐藤先生から〕

「みかんの色はこれだったよね」とお友だちと話しなが、一つひとついねいに描いていました。初めてのみかん狩り...とても楽しかったと話してくれました。  
お友だちと仲良く遊ぶ明るいお友だち。ジャンケン陣取りゲームで元気に遊んでいます。

#### Editorial

#### 編集後記

地方の時代と言われ、多くの市町村が色んな「まちおこし」に取り組み、様々な成果が表れてきています。  
本町においても、温泉館を核とした観光や農林業の振興、自然保護として文化や芸術、国際交流、人に優しい教育と福祉施設など行政、民間の区別なく、多くの取り組みが実を結んでいます。今後も受け身ではなく、町が内包するあらゆる人的、物的資源を掘り起こしながら、高森からの「発信」を目指していきたいものです。

高森からの「発信」をめざして



《萌》 山本小夜子 下益城郡小川町



《阿蘇大橋》 大久保雄二 宇土市

#### 特選作品紹介

今年で五回目となる本町主催の大阿蘇絵画展が十一月十二日から十九日まで高森町林業総合センターで開催されました。町民が主催する絵画展としては県内唯一のもので、今年も二百十六点のたくさんの作品の応募があり、その内特選を含む十五点が入賞し、他に六十五点作品が入選しました。審査員は三浦洋一、坂田燦、姫野豊の各氏。

芸術の秋  
**Art**

第5回高森町  
**大阿蘇絵画展**

おめでたおやくみ

(1995.10月受付分)

赤ちゃん  
たんじょう

山田 武士ちゃん 男 父・忠司さん  
(昭和)9・23生 母・恵美子さん  
渡邊 千尋ちゃん 女 父・博実さん  
(上在)9・23生 母・千穂さん  
馬場 亮太ちゃん 男 父・今朝男さん  
(百刈)10・17生 母・とし子さん  
吉村 泰河ちゃん 男 父・宗典さん  
(旭通)10・18生 母・律子さん  
工藤 倫廉ちゃん 男 父・英二さん  
(川上)10・20生 母・恭子さん  
岩下 遥香ちゃん 女 父・博幸さん  
(森)10・24生 母・久美さん

すえながく  
お幸せに

(敬称略)

(桐原 義隆 高森・村山 10. 16  
(西嶋 弥生 大津 今村 村 10. 19  
(児玉幸之助 中西 原 村 10. 19  
(坂本)みゆき

おやくみ  
もうしあげます

(敬称略)

(住所) (御遺族) (続柄) (死亡者) (年齢)  
津 留 後藤富士子 妹 下田小枝子 66  
中 本田 實 妻 本田 セツ 74  
津 留 佐藤 邦廣 母 佐藤トキエ 91  
永野原 吉川フミ子 夫 吉川 實 73  
高 森 中河 清一 母 中河スミエ 83

人口の動き

(10月末日現在)

世帯数 2,584 (-1)  
男 3,948 (-4)  
女 4,221 (-2)  
総 数 8,169 (-6)

善意の灯

ありがとうございました(敬称略)  
■町社会福祉協議会へ  
<香典返し> 吉川フミ子、穴見春雄  
工藤 進

|                 |       |      |       |      |      |        |        |        |        |        |
|-----------------|-------|------|-------|------|------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1月15日           | 1月14日 | 1月7日 | 1月3日  | 1月2日 | 1月1日 | 12月31日 | 12月24日 | 12月23日 | 12月17日 | 12月10日 |
| 立野病院            | 後藤内科  | 渡辺内科 | 南郷谷整形 | 寺崎内科 | 立野内科 | 中野内科   | 平田内科   | 馬場内科   | 東原内科   | 藤本内科   |
| 011             | 011   | 011  | 011   | 011  | 011  | 011    | 011    | 011    | 011    | 011    |
| 診療は午前9時から午後5時まで |       |      |       |      |      |        |        |        |        |        |

来年の成人式は1月3日です。

(午前10時から 高森町林業総合センター)

大学や就職で高森を離れていても、希望者は高森の成人式に出席することができます。教育委員会まで連絡してください。

■新成人該当者 昭和50年4月2日から昭和51年4月1日までに生まれた人。

■成人式該当者の名簿を各地区に回覧します。名簿もれや名前の間違いがあった方も連絡してください。

☎09676-2-1111 高森町教育委員会

土地境界には  
永久杭の設置を  
近年、土地境界をめぐるトラブルが多く発生しています。このことから、平成五年十月に不動産登記法が改正され、境界には永続性のある境界杭を埋設して、それを地積測量図上に表示することにより、境界紛争を未然に防止しようということになりました。県土地家屋調査士会では熊本地方法務局の後援により、皆さんの財産を守るための「境界杭設置キャンペーン」を展開しています。詳しいことや問い合わせは：熊本県土地家屋調査士会 ☎096・372・5031へ。

| 期日    | 開館時間                  |
|-------|-----------------------|
| 12/29 | 平常通り 午前10時～午後10時      |
| 12/30 | 午前10時～午後8時<br>(清掃のため) |
| 12/31 | 大掃除のため休館します。          |
| 1/1   | 初湯開放 午前0時～午後8時        |
| 1/2   | 初湯開放 午前10時～午後8時       |
| 1/3   | 平常通り 午前10時～午後10時      |

今年度の温泉館休館日  
十二月二十日(水)  
開館時間 午前10時から午後10時まで。毎月第三水曜日は休館します。その日が祝祭日の場合は翌日が休館日となります。

年末年始 温泉館の開館日

町の移動図書

年金相談

国民年金、厚生年金、社会保険についての相談お気軽に。  
■とき 12月27日(水)  
■ところ 林業総合センター二階の会議室

| 移動日       | 移動先    | 移動時間     |
|-----------|--------|----------|
| 12月12日(火) | 草部出張所  | 10時～10時半 |
|           | J A草北  | 11時～11時半 |
|           | 野尻出張所  | 13時～13時半 |
|           | J A河原  | 14時～14時半 |
| 12月13日(水) | J A色見  | 10時～10時半 |
|           | J A上色見 | 10時半～11時 |
|           | 横町A団地  | 13時～13時半 |
|           | 下町公民館  | 13時半～14時 |
|           | 須坂団地   | 14時～14時半 |

入札結果

■工事名 大戸の口・本河原線道路改良工事(2工区)  
□工期 平成七年十月二十七日から平成八年二月十日まで  
□金額 九、九一八、九〇〇円  
□請負者 (株)興和建設  
■工事名 村中地区水環境整備工事  
□工期 平成七年十月三十日から平成八年二月二十九日まで  
□金額 一七、五六一、五〇〇円  
□請負者 (株)藤本組

保護をうたえる



開館 11/3

平成六年度から事業開始した旧呼称「水の資料館」計画が高森湧水館と名称を決定して十一月三日に開館しました。建物は木造二階建て一九八〇㎡。これまでこの事業に要した事業費は約一億二百万円(内国庫補助金二千七百六十万円)で、今後、すぐ下のトンネル湧水地周辺の環境整備などにより施設の充実を図ります。水に親しみながら、自然を含む全ての環境保護についてみんなで考えたいものです。

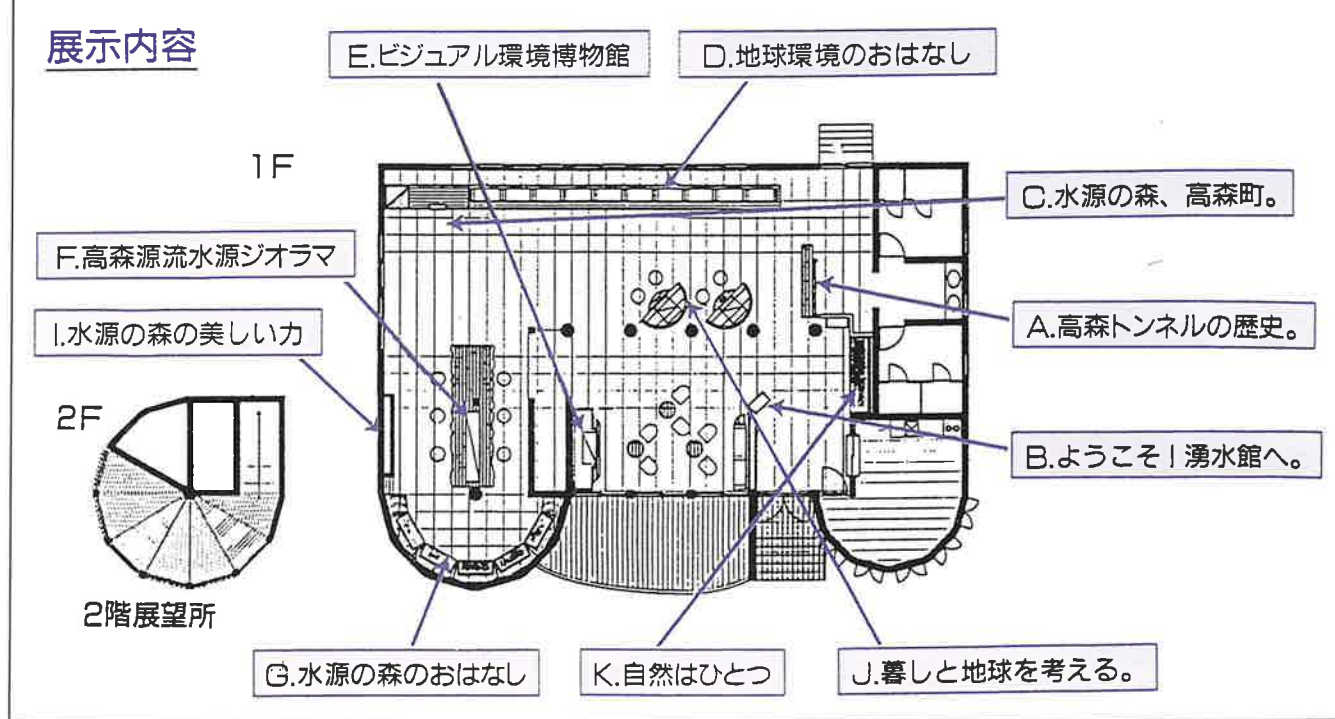


高森湧水館 ☎2-3331

入館料100円(6才以上15才以下は50円)ただし平成8年3月末日までは無料です。



展示内容



老人クラブ連合会  
郡グランドゴルフ大会  
本町男女団体準優勝



十月十二日、阿蘇いこいの村で開催された郡老人クラブ連合会グランドゴルフ大会で本町老人クラブが男女団体準優勝しました。この大会には郡全体から二百三十六名が参加。本町からも男女各八名が参加して熱戦が繰り広げられ、個人戦では佐藤栄子さんが三位入賞を果たしました。

また、これに先だって開催された十月六日の第二回町老人クラブ連合会主催のグランドゴルフ大会では次の方が入賞されました。

■優勝 徳山行春 ■準優勝 甲斐昭一 ■三位 田上栄

## 老人保健だより

### お年寄りにやさしい老人保健制度

老人保健制度は医療機関を利用することが多くなりがちなお年寄りのために、国や県、町、健康保険組合などが、医療費をかわって負担する制度です。

70歳以上の人。または、寝たきりなどの場合は65歳以上の人なら誰でもこの制度を受けることができます。

### 70歳になったら すぐに届け出を!

老人保健は、皆さん自身が届け出をしないと受けることができません。70歳の誕生日を迎えたら、必ず14日以内に町に届け出て、手続きをしてください。

実際に老人保健で医療が受けられるのは誕生日の翌月から。ただし、1日生まれの人は、その月から老人保健を受けることができます。

問い合わせ・届け出の受付は…

役場税務課 国民健康保険係 **老人保健担当**  
☎2-1111 内線151番までどうぞ

### 口座振替納付できます

皆さんが納められている国民年金は、皆さんの金融機関口座から振替納付ができます。納め忘れや、面倒な手数料もかからず便利です。ぜひご利用ください。

■口座振替取扱金融機関

肥後銀行 熊本県信用組合 阿蘇南農協 郵便局  
口座振替の申込みや、国民年金に関するおたずねはお気軽にどうぞ。

町民福祉課 福祉係 国民年金担当

☎2-1111 内線130番

## 人権週間

12月4日から10日までの一週間

一九四八年十二月十日に国際連合で「世界人権宣言」が採択されたのを記念して、十二月十日が「人権デー」と定められました。これに合わせて十二月四日から十日までの一週間は人権週間です。私たちはこの機会にあためて、いろいろな人権についての問題を、自分自身のことと、とらえながら、家族や職場、地域などで真剣に取り組み、一日も早い解決を図っていかねばなりません。

- ▼子どもの人権を守ろう
- ▼国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう
- ▼部落差別をなくそう
- ▼女性の地位を高めよう
- ▼障害者の完全参加と平等を実現しよう

地区回覧でお知らせしましたとおり…

人権に関する困りごと

心配ごとの相談をお受けします

■とき 十二月八日(金) 午前十時から午後三時まで  
■ところ 高森町中央公民館(大字高森・昭和)

## 源流地高森から自然



## 湧水館

自然保護の精神を高森から発信!

水を守ることは自然を守ること  
自然を守ることは水を守ること

水は命の源。動物、植物、そして私たち人間まで、すべての生命を育むために欠かせない大切なもの。その水は、山の木々と土が蓄え、守ってくれたものであり、水と自然は切っても切れない絆で結ばれています。

かけがいのない自然  
みんなで守りたいですね

高森町湧水館 管理員

吉里晴美さん

(大字高森・横町)

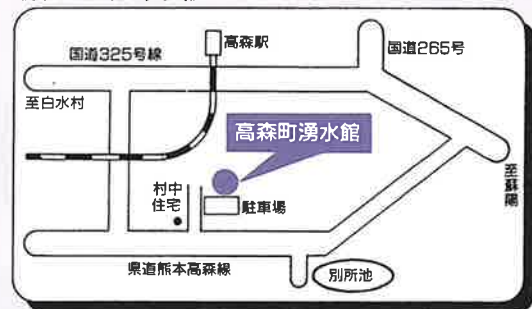


湧水館の管理をすることになりました。皆さんどうぞよろしくお願い致します。この施設は水をはじめとした自然全体を守っていくことについて、みんなで考えようと作られたものです。皆さんお気軽にお遊びにお越してください。

高森のおいしい水を毎日飲めることと、この美しい自然の中に住めることに、私たちは感謝しなければなりません。

環境の保護は家庭排水の問題、空き缶やゴミの投げ捨てについても同じです。自分の目の前がきれいになればそれで良いという考えは今のうちから、みんなであらためたいですね。

《付近の見取図》



経 歴

(明治29年(昭和49年)熊本市生まれ、19歳で肥後狂句の道に入る。本業(熊本相互銀行専務)のかたわら、昭和15年に肥後狂句連盟を組織するなど、肥後狂句の指導と発展に貢献した。

除幕する中島一葉氏の長男俊介氏。「父の肥後狂句碑をこの雄大な高森峠の一隅に建立していただき感謝しています。町の観光や文化の振興などでお役に立てれば嬉しいです。」と話されていました。



大自然 地位や名譽のむざらしさ



中島一葉 肥後狂句  
句碑除幕式 11/7

町では高森峠の遊歩道や駐車場、トイレなどを整備しながら、自然を活かした自然公園化を図っており、この事業の一環として、自然を散策しながら優れた俳句や狂句に親しんでもらおうと、昨年度から「句碑の森事業」を推進しています。

昨年度は熊谷正輝句碑を建立し、本年度は「肥後狂句の一葉さん」と広く親しまれる、肥後狂句中興の祖、中島一葉氏の句碑を建立して、十一月七日、町文化協会、観光協会、町の肥後狂句会「御神火会」などの出席のもと、その除幕式を行いました。

「大自然 地位や名譽のむざらしさ」は、阿蘇五岳の雄大な景観を見ると、人間界のわずらわしさは比較にならないほど小さなことであると詠まれているとともに、この自然は大切に守られなければならないといううたえられているような気がします。



**ビクター先生 剣道二段に合格**

平成五年八月から本町のアシスタント英語教師（A・E・I）として、町内の学校や地域で英会話を教えながら、町に根ざして国際交流を進めているビクター・クレイグ・バルジェンティール先生が剣道二段に合格しました。

ビクター先生はアメリカでも合気道と空手をたしなみ、小さい頃から日本への関心は

高かったため、本場の日本で剣道二段が取れたことを大変喜んでおられました。

また、「AET」の期限が来年七月で満了するが、アメリカと日本の交流に関係する仕事をし、ぜひ日本に残りたい」と話されていました。

（ビクター先生の活動については取材継続中です。あらためて特集します。）

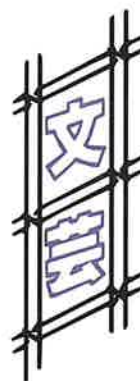


第九回蘇陽町剣道錬成大会  
高森少年剣道クラブ

**三位入賞**

十一月十二日（日）、蘇陽中学校で開催された第九回蘇陽町剣道錬成大会低学年の部で、本町少年剣道クラブが三位入賞を果たしました。

大将 植田雄貴 副将 石坂 彩 中堅 山田一貴  
次鋒 木津京三 先鋒 木村允哉の皆さん



Poetry  
Page

**肥後狂句**

**神無月**

（阿蘇御神火会）

睡眠不足 生徒に自習させさせた  
接待して 牌で教えた工事額  
睡眠不足 親子で受験さす積もり  
秋深し イワンの馬鹿の面白さ  
秋深し 読み直しよる「草枕」  
睡眠不足 呵責から自首すめられ  
問い合わせ やつとテナント埋まりそう  
ライバルが 無言のメール送りよる  
睡眠不足 今が杜氏の正念場  
問い合わせ キャンセルしとる伊豆の旅

**俳句**

（河原すずき野会）

牧場牛朝の寒さに背を丸め  
刈田跡近道にして横切り  
のり竹の高さにのびて秋の海  
立冬の座敷にはいる足かな  
大阿蘇の山波に月割り込めり  
秋立ちて具さに見ゆる獣道  
牧の牛帰る日近く秋小春  
名曲の古城の丘や枯落葉  
どうどうと紅葉もゆらす瀧の音

森 正六  
後藤 やよい  
森 政隆  
本田 初雄  
後藤 法龍  
阿部 タツエ  
本田 訓子  
後藤 あらし  
後藤 チエ



絵画作品から



生花作品から



マカロニを使った梅香苑作品



ペーパーフラワー作品から

**出展・出演・参加団体紹介**

□肥後狂句 □俳句 □書道  
□写真 □生花 □押し花絵  
□盆栽 □茶道 □手芸 □  
ペーパーフラワー □竹細工  
□絵画 □版画 □学校（町  
内全小学校 全中学校 高森  
高校） □社会福祉法人高森寮  
□特別養護老人ホーム梅香苑  
□舞踊（満丸会、松若会、若  
柳会） □パソコン通信 □郷  
土料理

風薫る郷…文化のまちづくり

**町民文化祭・音楽祭が高度な文化を発信**

町民文化祭 11/2～3 高森町林業総合センター

町民音楽祭 11/3 高森中学校体育館



**町民音楽祭 11/3 午後1時**

今年も800人以上の入場者があった町民音楽祭。実行委員会のみなさんは「椅子の使用と演奏中の入退場制限などを取り入れてきたことから、音楽を静かに聞いていただけるようになってきたと思います。これからは出演者が演奏技術向上を図って、観客の皆さんを惹き付ける努力をしなければなりません。」と話されていました。

## みんなのひろば

食生活改善グループ  
ボランティア

Cooking



町の食生活改善推進協議会（本田美智子会長 会員二百五十名）では「健康な生活は正しい食生活から」と、活発な活動を続けています。

この会の大字高森上町地区（阿南美枝子、田所ツヤ子代表ほか三十名）と、天神地区（馬原要子、中尾多美子代表ほか二十名）のみなさんが合同で、十月二十六日、同地区の一人暮らしのお年寄り十三人に昼食をプレゼントするボランティアを行いました。

この日のメニューは「ミルク入り梅ごはん」「卵の洋風茶碗むし」「レバーの風味焼き」の三品で栄養満点。材料を会員の家庭から持ち寄って、お年寄りに適度な栄養と量を考えた細やかな心配りがなされていました。

お年寄りの皆さんは「昼食プレゼント」に大喜び。「ありがたいことです。大切にいただきます。」と、皆さんとても嬉しそうでした。同会では今後も、この取り組みを続けていきたいと話されていました。



## 町民文化祭 11/2~3

物思いにふける秋。スポーツの秋。食欲の秋。読書の秋など、何をやるにもふさわしいこの季節。今年も本町に「文化の秋」が訪れて、各学校、職場、地域では様々な文化行事が開催されました。

本町の文化遺産は文化財を始めとして、多くの分野があり、人的、物的にも豊富で他に誇れるものです。

町民文化祭は今年で二十七回目。その永きにわたり町の偉大な「芸術文化」を育み、今年も二十二ものたくさんのサークルとコーナーが設置されて訪れた人々は素晴らしい展示作品に見入っていました。

また、十八回を数える町民音楽祭も、「出演者全員スタッフ」「高森音楽文化の向上」を合い言葉にした手作り音楽会を開催し、幼稚園、保育園、小・中学校、社会人など十五の団体が日頃の熱心な練習を披露して約八百人の観客を楽しませました。

これらの文化行事は町の文化意識を計るバロメーターでもあります。文化祭と音楽祭の関係者からは、今後も芸術性を高めるために努力していきたいとの声が聞かれました。

林 淳一さん  
農林水産大臣から  
感謝状

10月18日は統計の日  
統計だより  
九州農政局  
阿蘇統計情報出張所

農林水産省では永年にわたる統計情報協力者に対して、統計の日を記念して農林水産大臣表彰を行っています。

今年、高森町からは、農業経営統計調査の記帳を二十年にわたり協力された林淳一さん（大字高森・森）が十月十八日熊本合同庁舎において受賞されましたので紹介します。

草部中学校 熊谷安世さん  
県卓球大会で三位入賞  
県代表として  
全国大会に出場

草部中学校（宮本哲朗校長、生徒数三十五名）の二年生、熊谷安世さんが全日本卓球県大会予選で三位となり、十一月十一日に京都市で開催された全国大会に、九州学院中学校生などと共に県代表として全国大会に出場しました。

全国大会では、全国三位になった対戦者と一回戦で顔を合わせ、互角の戦いを繰り広げて大健闘しました。



## 上色見小 親子ソフトボール大会で優勝

上色見小学校（東 認校長、児童数四十六名）が十月十四日、白水村で開催された、南阿蘇親子ソフトボール大会に町代表として出場し、見事優勝の栄冠を勝ち取りました。

優勝に大喜びのお父さん、お母さんたちは、子どもたち一人ひとりを胴上げしてみんなが優勝の感激を味わいました。試合結果は次のとおり。

■一回戦 対久木野小 2対13  
■二回戦 対中松小 2対3  
■決勝戦 対長陽西部小 子ども0対1 保護者0対2



前列中央が熊谷安世さん



## 出演団体・個人紹介

□高森保育園親子コーラス  
□高森幼稚園器楽合奏 □上色見小器楽合奏 □上色見小器楽合奏  
□高森小音楽部器楽合奏・同校六年生コーラス  
□高森中吹奏楽部 □民謡睦会 □琴城流大正琴 □フアーマー・フォーエバー（上色見） □ロアリング・サウンズ（野尻） □ヤング・ノールス・オーケストラ（高森） □ロング・ラン（高森） □ヒート・アップ（高森中職員） □ピアノ（独奏 内田祥子）（連弾 古澤悠・河崎江梨奈）

# 戦後50年

## 特集

今年、第二次世界大戦が終結して50年目を迎えました。節目としての戦後50年にあたり、戦争の悲惨さを見つめ、平和の尊さを考えようと特集を企画掲載しています。今回は戦争という過酷な時代を過ごされた方々の、戦後50年目にあたってのそれぞれの思いを掲載いたしました。並々ならぬ思いが、ひしひしと伝わってきます。なお、この記事は来年3月号まで続けて企画掲載致します。戦争に関わる戦前、戦中、戦後の写真やエピソード、平和についてうたえたいことなどをお寄せください。



写真右が岩下芳子さん

### 姉といっしょに終戦法要

岩下 芳子（上在）

今年の四月十一日から二泊三日間、お寺の主催で沖縄戦没者五十周年法要ツアーに参加し、戦争の犠牲となられた方々のお墓に参って心から法要させていただき、今の日本の平和を報告しました。しかし今なお海外では同じことが繰り返えされています。心が痛み、人間の浅はかさと思かさを思っ詫びながら目頭が熱くなり、こみ上げるものがありました。

今の日本は良きにつけ悪きにつけ、注目される程に成長しましたが、これも戦争で犠牲となられた方々の礎の上に築かれていることを忘れては

ならないと、あらためて平和の尊さをかみしめました。戦後五十年にして年が変わるやいなや、阪神大震災やサリン地下鉄事件などで揺れ動いているのも、生き残った私たちへの警告ではないでしょうか。八十歳を過ぎた私にはただ手を合わせて祈ることしかできませんが、平和を願う気持ちには誰にも負けないつもりです。

### 大正生まれの皆様へ

馬原 伴男（上町）



大正元年生まれの人が二十歳の時に満州事変が勃発し、大正十五年生まれの人が二十歳の時に太平洋戦争が終りました。つまり、大正生まれは、戦争をするために生まれてきたと言っても過言ではありません。

先般、四国で行われた戦友会の席上で一人の戦友が「大

正生まれ」という歌を歌いました。ここにその歌詞を披露して、大正生まれの「同志」に捧げるとともに、若い皆さんに戦争の悲惨さと平和の尊さをうたえたいと思います。「同志」の皆さん。残り少ない余生を大切に、まだまだ頑張ろうではありませんか。

### 「大正生まれ」

- 一、大正生まれの俺たちは明治の親父に育てられ忠君愛国そのままだにお国の為に働いて皆の為に死んでゆきや日本男児の本懐と覚悟を決めていた
- 二、大正生まれの青春はすべて戦争のただ中で戦いごとの尖兵はみな大正の俺達だ終戦迎えたその時は西に東にかけ廻り苦しかったぞ
- 三、大正生まれの俺達には再建日本の大仕事政治・経済・教育とただがむしやに五十年泣きも笑いも出つくしてやつとふり向きや乱れ足まだまだやらないや
- 四、大正生まれの俺達は七十・八十のよい男子どもも今ではパパになり可愛い孫も育っているそれでもまだまだ若造だらねばならぬことがある休んじやならぬぞ

### 消防署だより

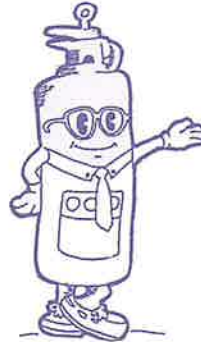
消防なんでも南部分署

消火器の備えは万全ですか？

ご存知ですか？

### 消火器の耐用年数

物にはすべて寿命があります。自動車のように法律で定期的に検査し、検査に合格しないと運転できないものもあります。消火器にも寿命があります。住宅用の消火器は、おおむね五年の使用期間となっております。使用期限が容器に表示されています。



阿蘇広域行政消防本部  
南部分署 ☎ 2・9034

消火器の詰め替えは各地区の消防団員におたすねください。

早く、様々な交流を積み重ねることだ。欧米間では一千年単位の交流があり、日本は明治維新からの、わずか百三十年であるのしかたないとも言えるが、焦らず着実に具体的な交流を続けて、早く身につけて欲しい。また、行政レベルよりもホームステイなど、民間レベルでの交流が心に残るので一番良いだろう。

### 行政システムの違いについて

広 報 行政の話が出てきたが、貴国と日本の行政の違いについて思うことは何か？

ロブ氏 簡単に言うと日本は行政が国家を代表し過ぎていると思う。アメリカでは行政が「一番」ではない。日本は行政が強いと言うか、行政に対して、民衆の期待と要望が強すぎるのではないか。アメリカには「自分のことは自分で」の精神がしっかりと根付いている。

### 個人主義はエゴイズム？

広 報 それは個人主義と言われるものだが、個人主義が「エゴイズム」に結びつかないために、あなたたちが気をつけていることは何か？

ロブ氏 まず言えることは、本当の個人主義を大切にすることは、一人ひとりが責任をきちんと果たす精神をしっかりと持つこと。そして「人間としてしなければならないこと。絶対してはならないこと」というモラルを忘れないことが大切である。

### 本場のボランティア精神とは？

広 報 日本でも古くから「奉仕」ということばで言われ、儒教の影響もあり「人のためになることをすることは良いこと」という考えはある。

しかし良いことをしてくれた人には「お返し」として何かをしてあげたいという優しい心もあるため、全部に言えることではないが、逆にその報酬を要求する気持ちにつながる危険性を危ぶむ声もある。

ロブ氏 理解できる。しかし、ボランティアとは何も「見返り」を期待しない、自発的に、



今村町長を表敬訪問し、町の施策などを取材インタビューするロブ・チェイニーさん（中央）。

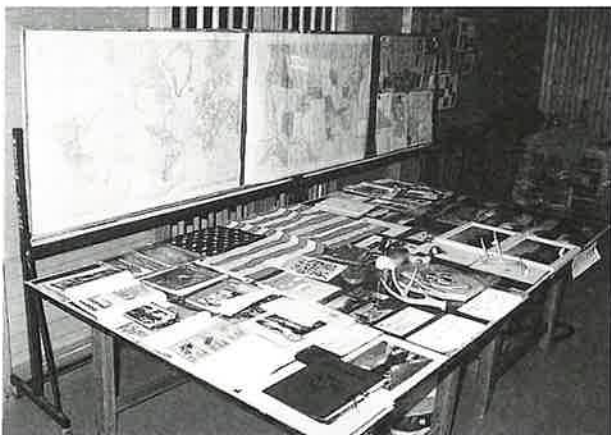
ありがとうございます。ロブさんの今後益々の活躍を祈ります。

## 「草の根」の国際 町内で着実に

### 草部中文化祭 国際交流コーナー展示

十一月十九日の日曜日、草部中学校（宮本哲朗校長、生徒数三十五名）で「平和・創造・未来」をテーマにした文化祭が行われました。会場の同校体育館で様々な発表と展示が行われた中、国際交流に関するコーナーも設置され、昨年までモンタナ州に派遣されていた後藤正三氏と馬原恵介氏の活動写真やレポートをはじめ、歴史や文化の違いを認め合って相互に理解する国際交流精神を学ぶためのたくさんの方々が訪れました。

この他、絵画や版画など、素晴らしい芸術作品の展示や、2年生男子による吉見神社神楽継承、2年生女子の風鎮太鼓の初披露、各学年ごとの劇や発表も行われました。保護者劇「しらゆき姫」では、保護者の皆さんが扮したしらゆき姫や王女の熱演に会場内は爆笑。劇の最後は王女としらゆき姫が仲直りするという構成で、「草部(中)は一つ。保護者と先生、地域、生徒たち、みんなで団結して頑張ろう」と誓い合っていました。



アメリカ人ジャーナリストの  
本町取材を「逆取材」

## 日本人の国際交流に思うことは？

県や本町で国際交流を推進しているモンタナ州の新聞記者が十一月十五日～十六日、取材のために来町しました。

この記者はボーズマン市の「ボーズマン・デイリー・クロニクル」新聞社の記者ロブ・チェイニー氏で、今回が初来日。交流を続けている熊本県とモンタナ州との交流について、経済や文化、教育などあらゆる面での今後の交流の発展性を分析することを目的に訪れたもので、県内でも国際交流を先進的にしている本町への関心が高く、取材のため来町されたものです。



### 日本の印象について

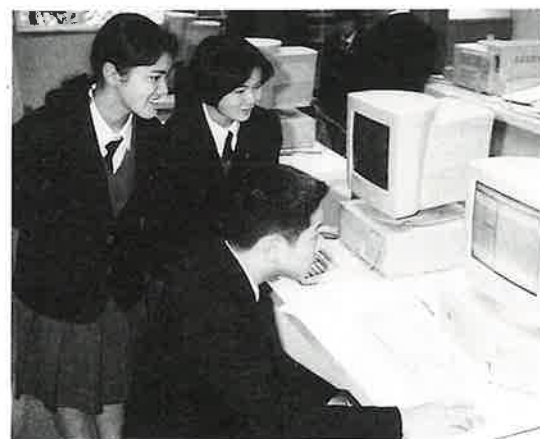
広報 まず、初めて日本を訪れての感想は？  
ロブ氏 想像以上にきれいな国だと思ふ。東京は大会であり、忙しく疲れるが、熊本は安全で静かだと思ふし、モンタナと良く似ているところがあると思ふ。  
広報 あなたは日本への関心は何か？  
ロブ氏 子どもの頃から空手と合気道を習っていたり、知り合いに日本との関わりがある人などがいたので、日本への関心は強かったと思ふ。特に日本武道は哲学に通じるところがあつた、これらを育んだ日本の歴史や文化に興味があつた。

### 日本人の国際交流について

広報 日本は世界との本当のつき合い方を知らない民族だと言われている。文化や風習の違いを単純に比較するだけに終わり、認めたり、尊重し合う精神に乏しいということだどう思ふか？  
ロブ氏 もちろん日本人全部がそうとは思わないが、その傾向はあるだろう。良く言われるように、江戸時代の鎖国政策と島国であることにより、異国との交流の機会が少なかったことが原因と言えるかもしれない。他を受け入れずに日本だけで何でも出来てしまう。「心配がない民族」ということは良いことだが、今からの時代は人口増加による食料や資源の不足なども心配され、異国との関わりをまったく持たずに生きることができないと言えらるだろう。  
広報 日本人が世界とつき合うために必要なことは？  
ロブ氏 一言で言うとい日も

## 交流活動 芽生えています

十一月十日、今年も高森高校（島田幹雄校長、生徒数三百四十四名）で「夢・そしてチャレンジ」と題した文化祭が開催され、英語部がパソコン通信でモンタナ州カリスベル市にあるフラッドヘッド高校とのメッセージ交換に成功しました。  
同高校からは「モンタナは雪に覆われ、スキーなどを楽しんでいます。今後も楽しく交流しましょう。」との主旨のメール（手紙）が届き、高森高校英語部の皆さんからは「パソコン通信で交流が出来て感激しています。毎日少しずつでも色々な情報を送ります。友情の交流を続けましょう」と返信していました。  
このパソコン通信には本町のパソコン通信の先駆者、村山の三森秀晴さん（本誌四月号で紹介）の指導協力により、世界最大のパソコン通信ネットワーク「インターネット」を介して行われたものです。



指導にあつた三森秀晴さん(左)と英語部顧問の安方先生

高森高校英語部  
パソコン通信でモンタナと通信成功

## まだ見ぬ肉親を求めて

中国残留孤児名簿を閲覧してください

### 閲覧場所

- 高森町役場 町民福祉課窓口  
☎2-1111 内線129番または…
- 熊本県庁 社会援護課  
☎096-383-1111内線3671・3672番



## 親子を引き裂く戦争… 絶対やってはなりません

1300ページにも及ぶ、「ズシッ」と重たい中国残留日本人孤児名簿を開くと、掲載されている孤児の皆さんお一人おひとりの悲痛な叫びが聞こえてくる気がします。父母や家族と離ればなれになってしまった寂しさと苦痛、苦悩は私たちには解るはずはありません。しかし今、平和な私たちの前に「戦争」が起こり、家族の絆を引き裂かれる事態が発生することを想像してみれば、孤児の皆さんのこれまでの苦しみは他人ごとではないと、少しは理解できるのではないのでしょうか。戦後50年経っても、この孤児の皆さんだけでなく、今なお現実には戦争の「爪痕」はいたるところに残っていることを私たちは直視しなければなりません。その中から平和を守る必要と、そのために私たちがしなければならないことが、はっきりと見えてくると実感しました。



### 1265名の苦悩 それぞれに

昭和56年3月から平成6年11月までの25回の訪日調査により、身元未確認の1265名（男性557名、女性708名）の方々の情報が掲載されています。

上の孤児の方の様に、離ればなれになった時期の写真があるものは僅か。肉親の方も高齢などで、年々判明率が下がっています。昭和56年から始まったこの調査。一刻も早く対応し、一人でも多くの方が肉親との絆を取り戻していただきたいものです。

また、孤児の方達をわが子として大切に育てていただいた中国の方々には感謝しても、し尽くせないとも感じました。

一般の方もぜひ一度、名簿を開いて見てください

## いよいよ年の瀬 火の取扱いには充分気をつけましょう

火を出さぬ心がけ 火を消す工夫



11月12日非常呼集で町消防団全分団が各地区毎に集結。中継送水などの技術訓練も行われました。



11月9日、秋の全国火災予防運動の防火パレードで、今年も歩いて「火の用心」を呼びかけた高森幼稚園児のみなさん。同園は11月7日菊池市で行われた県幼年消防大会で県から表彰されました。

私をご存知の方いませんか？

家庭教育

子どもたちの  
すばらしい  
未来のために

町の次代を担う子どもたちの健全な心と身体をつくるため、この広報では家庭教育の重要性をうったえ、様々な情報をお届けしています。

十一月十二日、高森中学校体育館で、町PTA連絡協議会研修大会が開催されました。大会では、熊本県立大学、総合管理学部教授石橋俊郎氏を講師に招いて「高森における家庭教育の課題」と題した講演会が行われ、町内各学校、幼稚園、保育園の保護者、先生など三百人が受講しました。

町PTA研修大会



子どもたちのより良い  
身体と心をつくるために  
子どもの個性を尊重し、  
自主性を育むために

いじめはなぜ起きるか

今の世の中、点数主義の氾濫が子どもの心を傷つけ、荒れさせる要因といえよう。親や社会には「偉い人」を望む風潮がある。「偉い人」と「偉くない人」の違いはどこから出てくるかというと、人を見て判断する人間や社会の価値観の違いから生まれることが多いと言えるだろう。

同じ人間大した差はない。「世の中悪い人ばかりだ」という行き詰まった考えでなく、一人ひとりの長所に目を向けて、個性を尊重しようとする精神を持つことが大切である。

子どもはかけがえないもの

「どうせ俺はダメな奴だ」「努力しても無駄だ」という子どもの真理が「やけっぱち」な態度と心に結び付いていく。特に親や家庭が子どもをこういう世界に追い込まないようになければならない。

町づくりは人づくり

子どもたちは、日本や地域の将来の発展のために、大きな可能性を秘めている。その可能性を実現の世界へと結び付けてやるにはどうしたら良いかを家庭や社会、学校は真剣に考えなければならぬ。

子どものやる気を出させるために

将来、自分がやらなければならぬことは何かという目的意識と、正しいことは何かを判断できる人間になれるように、家庭や学校の子どもの自主性を育む教育が望まれる。

記帳に基づく  
正しい申告を

Tax Information

税務  
広報

税金に関するおたずね お気軽に

税務課 課税係

☎2-1111内線138番へ

商業の方などが、ご自分の所得を正しく計算するためには、毎日の取引をきちんと記帳し、保存しておく必要があります。

これは経営内容も正確につかむことができ、事業の発展に役立てることもできます。なお、青色申告の方で正規の簿記の原則に基づく損益計算書のほか、貸借対照表を添付して期限内に申告をされた場合には、所得の計算上有利な青色申告特別控除（最高35万円）制度の適用が受けられます。

まもなく、納税相談（申告）が始まります。記帳に基づく正しい税申告をいたしましょう。



税の大切さを学ぶ

高森中学生徒 役場で学習

阿蘇地区租税教育推進協議会の実践校として、本年度は高森中学校（山室宗敬校長、生徒数25名）が取り組んでいます。

十一月十七日午後三時から同校の三年生が役場を訪れて、税金に関する学習を行いました。生徒達は税の中でも良く聞く酒税やたばこ税について、その金額や利用法などを質問していました。

また、税以外でも温泉館、山村広場、給食センターなどの建設面とゴミ処理などの環境衛生面に高い関心を持ち、行政全般についても質問して「行政」の役割と意義についても学んでいました。

見えなかったのに...



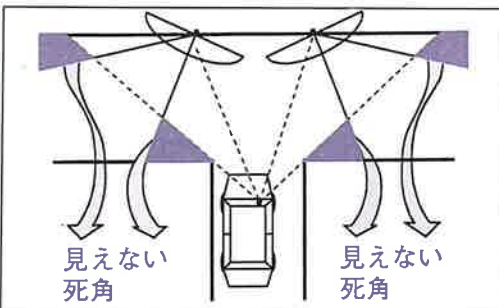
イラスト・高崎 康誌

カーブミラーの  
死角について  
考える

交通安全



Traffic Safety



何もいないはずなのに...

突然 人が... 車が... 出てきた

カーブミラーは全能ではありません  
見えにくい所では必ず止まりましょう

上の概略図のように場所によっては見えないことがあり、この死角部分に人や車が出た場合、突然出てきてビックリ！ということもよくあります。

まずは完全に止まって死角部分に人や車がいるかもしれないと用心し、通過するわずかな間、待つ心のゆとりを持ちましょう。

農業ニュース  
自給飼料生産利用技術研修会

Agriculture News



事例発表の要旨を掲載。

効率の良い肥育のために  
肥育素牛の選定と飼育形態

今現在、四十頭の肥育牛の内、十頭が自家産で、三十頭については地元南阿蘇畜産市場から、月齢が若くて発育の良い牛を導入するようにしています。

この仕入れた牛は十四月から十五月の間に、平均体重として六百八十キロ以上で出荷販売するようにしています。また雌牛は繁殖牛として残

畜産にかける

宇藤康博さん 畜産研修会で事例発表

自給飼料生産利用技術検討会 10/25 大津町

し、肥育牛とともに増やしていきたいと考えています。

今後の目標と課題について

自家で出た堆肥と知り合いの稲作農家の稲ワラを交換することにより、飼料代の節約につながりました。阿蘇地方は草資源が豊富で、この自然条件を活かしながら、周年放牧や遊休地を利用した放牧で、繁殖の低コスト化を図りたいと思います。

また、認定農業者の申請を行い、貸付資金の有効活用により、無理のない規模拡大と自家農業経営の分析等により、農業の活性化を目指して頑張っているところです。

現在も父母との交替制で休日をとるようにしていますが、将来にわたってはヘルパー制度の導入で家族みんなが休日をとれるように、家族みんなで協力して、経営の発展を目指し、ゆとりのある畜産経営を目標に頑張っていきます。